

学校の春

今週から、本格的に学校生活が始まりました。

各教室では、自己紹介カードを書いたり、新しい教科書を開いて学習を始めたりと、やる気にあふれた子どもたちの姿が見られています。登下校のときや廊下であったときなど、元気なあいさつの声を聞くことができ、大変うれしく思います。年度初めの意欲に満ちているのが感じられます。

1年生も落ち着いて学校生活をスタートしました。4月13日(木)から始まった給食でも、当番として白衣を着て給食室に行く人、教室で静かに待つ人、それぞれ初めての緊張感とともにがんばっているのがわかりました。初めての給食、おいしく食べることができたようです。下校のときは方面別に分かれている色ごとに並び、途中まで職員が付き添って帰ります。私も昇降口であいさつしながら、「今日1日『たのしいわたしの学校』だったかな」と思いながら見送っています。



ボランティアの方々も、さっそく活動を行ってくださっています。11日(火)には花いっぱいボランティアと図書館ボランティアの方々も活動してくださっていました。

校庭のサクラの花はすっかり散って若葉になりましたが、入れ替わってツツジが花を咲かせています。花ボラの方が植えてくださった花もだいぶ育って花が咲いています。近くの山に住んでいるリスが遊びに来ていました。

